

令和8年度用

改訂新版

社会の新研究

埼玉県 高校入試情報

令和7年度埼玉県入試の全体傾向

●大問構成、問題数について

○大問数：昨年同様、地2、歴2、公1、地歴公1の計6問

○小問数：30問（昨年と同じ）

○文章記述問題は6問（昨年と同じ）

●出題傾向について

○文章記述問題はすべて、資料を読み取った上でわかることを答える問題である。文章の空欄にあてはまる形で記述する場合もあるため、前後の文とのつながりに注意する必要がある。

○地理分野では統計データや写真が豊富に使われて出題されている。

★埼玉県の入試は、『社会の新研究』でバッチリ！

■活用問題の出題

・例年、資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため、資料の読み取り対策と文章を簡潔にまとめる記述対策の両方が必要。

➡

新研究で対策！

●「思考力・判断力・表現力を問う活用問題」（p. 194～197）では、複数の資料を読み取る問題や、自分の意見を記述する問題など、最新入試問題からピックアップした、今後も出題されそうな新しいパターンの問題を掲載しています。入試対策の仕上げとして取り組むことができます。

■統計表の問題の出題

・地理では、複数の県や国の統計資料を読み取り、考察する問題が出題されている。複数の統計資料を読み取り、内容を正しく関連付ける力が必要。

➡

新研究で対策！

●「即効チェック」①②入試によく出る！地理世界/日本の重要資料(p. 166～169)で、よく出る産業関係の統計を練習するとともに、統計表の読み取り方を学習できます。

★新研究で出題した埼玉県の入試問題(令和7年度)

◆p.23 大問3 ◆p.61 ◆p.109 大問3 ◆p.145 大問1 ◆p.187 大問6

埼玉県の入試傾向に完全対応！
新しい『社会の新研究』をお薦めします！



★埼玉県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
		日本の姿				
		世界各地の人々の生活と環境	●	●	●	●
		アジア州	●	●	●	●
		ヨーロッパ州, アフリカ州	●	●		●
		北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州			●	●
		地域調査の手法	●	●	●	●
		日本の自然, 人口	●	●	●	●
		日本の資源・産業, 世界との結びつき	●	●	●	●
		九州地方, 中国・四国地方	●		●	
		近畿地方, 中部地方		●	●	●
		関東地方, 東北地方, 北海道地方	●		●	●
	歴史的分野	文明のおこりと日本				●
		古代国家の歩み	●	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一		●		
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国			●	
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●		●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活		●		
		個人の尊重と日本国憲法	●	●		●
		現代の民主政治, 国会	●			●
		内閣・裁判所, 三権分立		●	●	●
		地方自治	●		●	●
		消費生活と流通・生産, 市場経済と金融	●	●	●	●
		財政, 国民生活と福祉	●	●	●	
		地球社会と私たち	●	●	●	●
	分野統合		●	●	●	●
出題形式別の傾向	大問数	6	6	6	6	
	小問数	31	30	30	30	
	記号解答	17	17	18	18	
	用語記述	8	7	6	6	
	文章記述	6	6	6	6	
	作業・作図					